

## 「音楽科」学習の仕方

### 1. 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かにかかわる資質・能力を次のとおり育成する。

#### (1) 知識・技能

曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

#### (2) 思考力・判断力・表現力

音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

#### (3) 主体的に学びに向かう態度

音楽活動の楽しさを体験することを通し、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

### 2. 本校での学習の特徴

- 継続して表現活動を実施し、基本的な技能を身に付けていきます。
- 生徒の個性を生かした授業展開ができるように、個人またはグループでの音楽活動を取り入れます。歌唱（合唱曲）では、パート練習に力を入れ、仲間と協力し合って豊かな響きをつくり、表現力の向上と合唱を愛好する心情を育て、歌唱表現をする技能を身に付けていきます。

### 3. 家庭学習

- 歌唱・器楽の技能は、練習のプロセスを含めての評価です。授業の時だけでなく、普段も時間を作ってしっかり練習に励みましょう。
- 授業で扱う音楽用語は、音楽を楽しむ上での基礎的知識です。覚えるだけでなく歌唱・器楽の表現に生かしていきましょう。
- 学んだ内容を普段の生活と関わり合わせることも大切です。授業で学んだ視点をから、普段耳にする音楽を聴いてみましょう。

### 4. 評価に関わって

#### (1) 知識・技能

曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解しているか、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けているかを評価する。

#### (2) 思考・判断・表現

音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができているかを評価する。

#### (3) 主体的に学習に取り組む態度

音楽を愛好する心情が育まれているか、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培われているかを評価する。

#### 観点別評価の方法

##### (1) (2) について

授業観察、作品の内容、ワークシートの内容、パフォーマンス課題、定期試験

##### (3) について

授業に取り組む姿勢、振り返りの内容、提出物の内容

5. 年間指導計画〔歌唱・器楽・鑑賞・創作〕

	1 学年（4 5 時間）	2 学年（3 5 時間）	3 学年（3 5 時間）
一 学 期	<p>無理のない自然な声の出し方で歌おう 〈4 時間〉〔歌〕 校歌／青空へのぼろう</p> <p>タンギングや左手の運指を身に付けよう 〈3 時間〉 〔器〕 オーラ・リー／メリーさんの羊</p> <p>日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう 〈3 時間〉 〔創〕 日本語の抑揚を活用する旋律づくり</p> <p>弦楽器の豊かな表現を鑑賞しよう〈3 時間〉 〔鑑〕 「春」第1 楽章／「秋」第1 楽章</p> <p>曲の形式を生かして歌おう 〈3 時間〉 〔歌〕 夏の思い出／赤とんぼ</p>	<p>曲にふさわしい発声で歌おう〈4 時間〉 〔歌〕 生命が羽ばたくとき</p> <p>サミングや息のコントロールを身に付けて表現を工夫しよう〈3 時間〉 〔器〕 誰も知らない私の悩み ／サムの一ひとりごと</p> <p>リズムパターンをつくろう〈3 時間〉 〔創〕 八分音符と四分音符を組み合わせるリズム創作</p> <p>曲の構成のよさや面白さを味わいながら鑑賞しよう 〈3 時間〉 〔鑑〕 ボレロ／火星</p>	<p>曲想を感じ取り、曲の特徴を生かして歌おう〈4 時間〉 〔歌〕 帰れソレントへ</p> <p>リコーダーの基本的な奏法を身に付けてアンサンブルを楽しもう 〈3 時間〉〔器〕 きらきら星／威風堂々</p> <p>言葉のリズムや抑揚を生かして表現してみよう〈3 時間〉 〔創〕 言葉のリズムや重なり方を活用する旋律づくり</p> <p>オーケストラの豊かな表現を鑑賞しよう〈4 時間〉 〔鑑〕 プルタバ（モルダウ）交響詩 フインランディア</p>
二 学 期	<p>音楽のまとまりをいかして合わせて歌おう 〈4 時間〉 〔歌〕 明日を信じて／飛び立とう君の空へ</p> <p>右手の運指や低い音を表現する奏法を身に付けよう〈3 時間〉 〔器〕 ロング・ロング・アゴー ／ソナタK. 331</p> <p>全体の構成を考えながら音楽を作ろう 〈3 時間〉 〔創〕 擬声語や擬態語を活用する音楽づくり</p> <p>歌曲の形式の違いを鑑賞しよう 〈3 時間〉 〔鑑〕 魔王（シューベルト） ／魔王（ライヒャルト）</p> <p>篠笛の基本的な奏法を身に付けよう〈3 時間〉 〔器〕 ひらいたひらいた／さくらさくら</p> <p>箏曲や尺八曲の多様な表現を鑑賞しよう 〈3 時間〉〔鑑〕 六段の調／鹿の遠音</p>	<p>曲の特徴を生かして歌おう〈3 時間〉 〔歌〕 You Can Fly！</p> <p>篠笛の基本的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう〈3 時間〉 〔器〕 ひらいたひらいた／さくらさくら</p> <p>平調子の特徴を生かして音楽をつくろう 〈3 時間〉 〔創〕 平調子を活用する音楽づくり</p> <p>曲の形式を生かして歌おう〈3 時間〉 〔創〕 浜辺の歌／早春賦</p> <p>オーケストラやパイプオルガンによる表現を鑑賞しよう〈3 時間〉 〔鑑〕 交響曲第5 番ハ短調 ／小フーガ ト短調</p>	<p>曲の特徴を生かして歌おう〈2 時間〉 〔歌〕 You Can Fly！</p> <p>曲の形式を生かして歌おう〈2 時間〉 〔歌〕 花／荒城の月</p> <p>オペラやバレエを味わいながら鑑賞しよう〈4 時間〉 〔鑑〕 オペラ アイダ から／バレエ 白鳥の湖</p> <p>ギターの基本的な奏法を身に付けて表現を工夫しよう〈3 時間〉 〔器〕 Happy Birthday to You アニーローリー</p> <p>CMソングをつくろう〈3 時間〉 〔創〕 短い旋律の反復を活用した音楽づくり</p>
三 学 期	<p>箏の基本的な奏法を身に付けよう 〈3 時間〉 〔器〕 さくらさくら</p> <p>民謡の特徴を捉えてふさわしい声で歌おう 〈3 時間〉 〔歌〕 ソーラン節／かりぼし切り歌</p> <p>わが国やアジア地域の多様で豊かな声による表現を鑑賞しよう〈3 時間〉 〔鑑〕 日本とアジアの声によるさまざまな表現</p>	<p>雅楽の多様な表現を鑑賞しよう〈3 時間〉 〔鑑〕 雅楽「越天楽」 舞楽「左舞・右舞」 能「羽衣」キリから</p> <p>曲想を味わいながら合わせて歌おう 〈3 時間〉 〔歌〕 大切なもの</p> <p>郷土のさまざまな芸能を味わいながら鑑賞しよう 〈2 時間〉 〔鑑〕 郷土の音楽や芸能 鹿踊／獅子舞</p>	<p>歌舞伎や文楽の豊かな表現を鑑賞しよう〈3 時間〉 〔鑑〕 歌舞伎「勅進帳」 文楽「義経千本桜」</p> <p>単元テスト〈1 時間〉</p> <p>曲想を味わいながら合わせて歌おう 〈3 時間〉 〔歌〕 旅立ちの日に</p>